



“特殊ガラスと薄膜で光を科学する”

2017年3月期 第2四半期 決算説明会

岡本硝子株式会社

(JASDAQ 7746)

2016年11月22日

連結財務・業績の概況

- ・損益計算書の状況
- ・貸借対照表の状況
- ・キャッシュフローの状況
- ・売上高・利益の推移
- ・営業利益の増減要因
- ・セグメント別売上高

損益計算書の状況(連結)

(単位:百万円・%)

	a		b		前年 同期比 b-a	増減 %		
	2016年3月期 第2四半期累計		2016年3月期				2017年3月期 第2四半期累計	
	金額	百分比	金額	百分比			金額	百分比
売上高	2,878	100.0	5,341	100.0	2,601	100.0	△277	△9.6
うち光学事業	2,167	75.3	3,859	72.3	1,859	71.5	△308	△14.2
販売費及び 一般管理費	672	23.4	1,396	26.2	650	25.0	△22	△3.2
営業利益	41	1.4	△50	△0.9	24	0.9	△17	△40.5
経常利益	18	0.6	△102	△1.9	△47	△1.8	△66	-
純利益	22	0.8	△103	△1.9	△102	△4.0	△124	-

貸借対照表の状況(連結)

(単位:百万円)

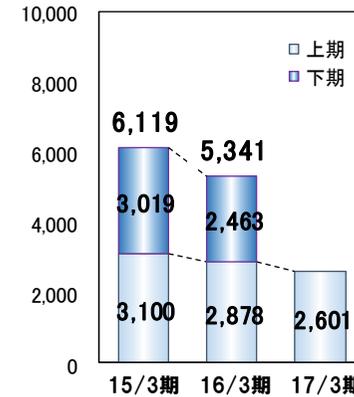
	a	b	c	c-a 前年同期比	c-b 前期末比
	2015年9月末	2016年3月末	2016年9月末		
流動資産	2,527	2,766	2,569	42	△196
固定資産	3,949	3,908	3,825	△124	△82
資産合計	6,477	6,674	6,395	△82	△279
流動負債	1,712	1,719	1,687	△25	△31
固定負債	3,824	3,692	3,548	△275	△144
負債合計	5,537	5,412	5,236	△301	△176
純資産合計	939	1,262	1,159	220	△103
負債・純資産合計	6,477	6,674	6,395	△81	△279

売上高・利益の推移(連結)

営業利益 前年同期比△17百万円、前年下期比115百万円改善

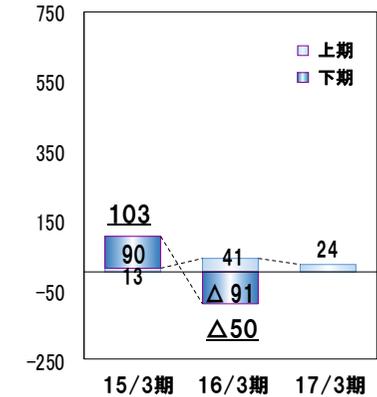
(単位:百万円)

連結売上高の推移



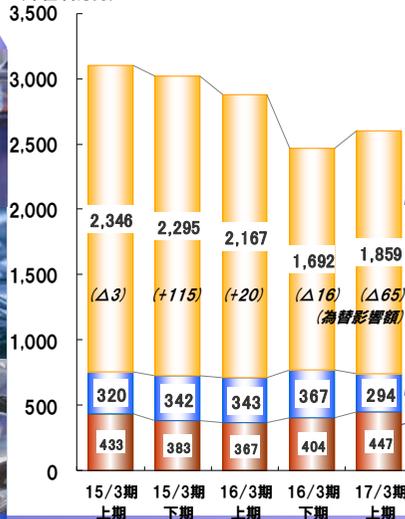
(単位:百万円)

連結営業利益の推移



セグメント別売上高(連結)

(単位:百万円)



光学事業
 売上:1,859百万円 前年同期比 14.2%減収
 セグメント利益: 287百万円 前年同期比 32.4% 減益
 プロジェクター用反射鏡 数量 4.1%減、売上 11.3%減
 フライアイ 数量 11.4%減、売上 14.7%減

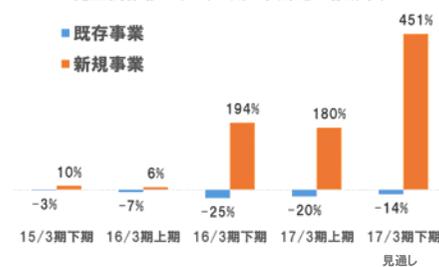
照明事業
 売上: 294百万円 前年同期比 14.4%減収
 セグメント利益: 79百万円 80.7%の増益
 一般照明は売上減少したが、カーナビ用等特殊カバーガラスが増加。固定費の削減と設備稼働率向上により増益

その他の事業
 売上:447百万円 前年同期比 21.7%増収
 セグメント損失:106百万円 85百万円改善
 ガラスフリットと銀ミラー (Hi-Silver)の売上増加

主な事業の状況

光源の変化等により既存事業が減少傾向にあり、固体光源(LED、レーザー)に対応する商品展開と、新規事業の立ち上げに取り組んでいる。16年度は 特にガラスフリット、機能性薄膜の量産拡大を推進している

売上高推移 (15/3期 下期比 増減率)



<既存事業>

- プロジェクター用反射鏡
- プロジェクター用フライアイレンズ
- 自動車用ヘッドレンズ
- 一般照明用等

➡ 固体光源対応の商品展開

<新規事業>

- ガラスフリット
- 機能性薄膜
- 偏光子
- 海洋・特機
- 薄板(関連会社事業)

➡ 量産拡大

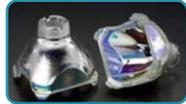
既存事業

プロジェクター用反射鏡・フライアイレンズ

<17/3期 上期>

・プロジェクター市場は、欧州での教育市場縮小、及び北米、南米での市場低迷の影響により、前年同期比12%減少。さらに、プロジェクター製造のサプライチェーンが、16年4月以降に発生した熊本地震の影響を受けたことから、当社グループの需要が減少。

プロジェクター用反射鏡



世界シェア 58%
(当社推定)

販売数量 前年同期比4%減少

フライアイレンズ

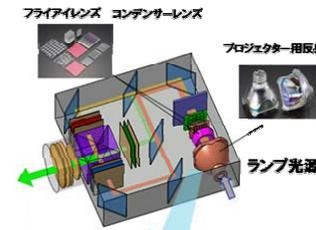


世界シェア 65%
(当社推定)

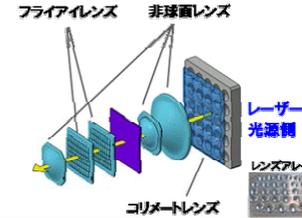
販売数量 前年同期比11%減少

既存事業(固体光源対応)

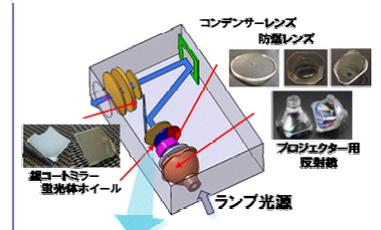
LCD(液晶)プロジェクター簡略断面図



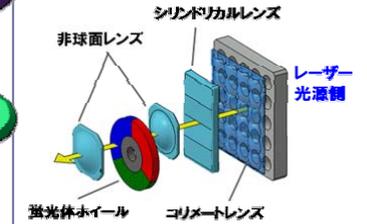
LCD 固体光源光学系簡略図(例)



DLPプロジェクター簡略断面図



DLP 固体光源光学系簡略図(例)



高耐熱性
レンズ
高反射率
銀ミラー

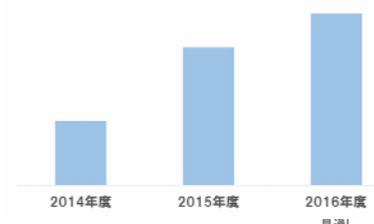
既存事業(固体光源対応)

プロジェクター用反射鏡・フライアイレンズ

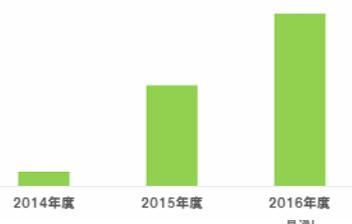
固体光源用レンズ部品の展開拡大

固体光源用レンズの新規引合いが旺盛
16年度50品種(12社)の販売を見込む

売上金額推移 (プロジェクター向け)



取引顧客数推移 (プロジェクター向け)



新規事業

ガラスフリット

量産製品横展開強化により、多くの量産試作を遂行中
(太陽電池用フリット、気密封止、通信アンテナ用フリット等)

商品	量産化	販売拡大	商品拡大(開発)
太陽電池	Item 1	東アジア(中国)への拡販	新規製品開発 UV高反射レジストインク
	Item 2		
	Item 3		
LTCC製品	パッケージ/プローブカード	中国への販売	フィンガー電極
	Item 4 (Item 5)	中国への拡販	高周波通信アンテナ 高周波チップインダクタ
	アンテナ/コンポーネント	中国への販売	
高反射レジストインク	可視光	国内への拡販	UV-C領域他社比 1.5倍の反射率
	UV	国内への販売	
封止	ランパ封止	中国への拡販	蛍光体含有基板 裏面から青色LED光を照射 基板、印刷基板等 様々な形態に対応
	Fe系材料封止		
	Item 10 (Item 11)		
	Item 12 (Item 13)		
	Item 14 (Item 15)		
蛍光体含有基板	車載部品	国内への販売	白色蛍光基板 レーザー光
	一般照明	国内への販売	
	特殊	国内への販売	

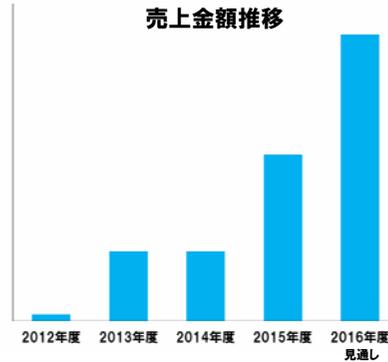
()は量産試作中製品

新規事業

ガラスフリット

更なる販売拡大に向けて

- 中国・東アジア展開におけるグループ会社との連携強化
・岡本光学科技(台湾)
・蘇州貿易(中国)
- 商社との連携による販路拡大



新規事業

機能性薄膜

高反射・高耐久性銀ミラー

- 最高水準の高反射・高耐久性を合わせ持つ銀ミラー
- ガラス、金属、樹脂基材への成膜可能

Hi-Silver® レーザー光源プロジェクター用ミラーとして最適

従来のアルミミラーに比べて

- 高反射率 → 画面が明るく見易い (照度約5%アップ)
- 高耐久性 → プロジェクターが長寿命に



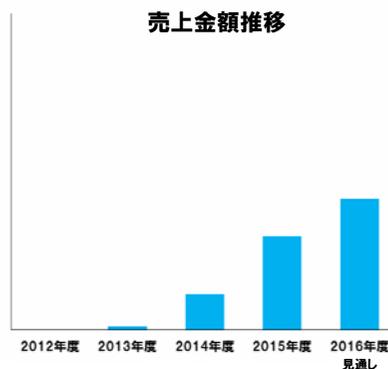
高輝度レーザー光源プロジェクターに採用

- 蛍光体ホイール① (2015年12月より量産開始)
- 蛍光体ホイール② (2017年1月から量産見込)
- 折返平面ミラー (6月より量産開始)

新規事業

機能性薄膜

- Hi-Silver®を主力製品として市場拡大が予想される様々な分野へ用途拡大
- レーザー光源の用途拡大に伴い、高反射高耐久性ミラーのニーズが増加



車載センサー

医療用機器

照明用
リフレクター

ヘッドアップ
ディスプレイ

経営施策進捗状況

・2016年度経営施策、収益改善施策の進捗状況

経営施策進捗状況

2015年度下期より実行中の収益改善施策に引き続き、

- 1) ガラス成型炉 2機の休止 及び 休止期間中の需要に対応する在庫の先行生産
 - ・反射鏡(結晶化ガラス)専用炉 2016年4月～ 休止中
 - ・フライアイレンズ、自動車用 兼用炉 2016年10月～ 休止中 (計画通り)
- 2) 生産性改善プロジェクト (16-18年 3ヵ年プロジェクト)
 - ・フライアイレンズ後工程の完全外注化 2016年10月～ (計画通り)
 - ・製造現場レイアウトの変更・設備集約による工数低減、作業内容・手順等の見直しによる不良率低減 (実行中)
- 3) 以上を踏まえた人員の適正化
希望退職者の募集(5/13発表 30名程度)
→ 29名(8/10発表)

2017年3月期 業績予想

- ・業績予想(連結)
- ・財務目標(連結)

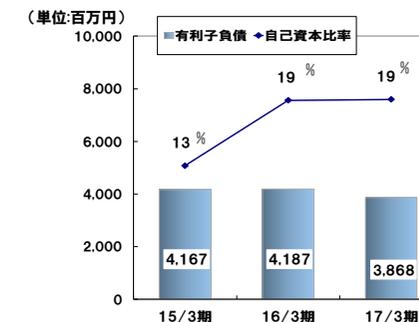
業績予想(連結)

ガラスフリット等の新規事業について、売上高は前年比で増加しているが、当初計画の水準には届かない状況の為、売上高見直しを修正

(単位:百万円)	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想(前回)	2017年3月期 予想(修正)	差異
売上高	5,341	5,803	5,581	△222
営業利益	△50	160	138	△22
経常利益	△102	116	27	△89
当期純利益	△103	54	6	△48

財務目標(連結)

(百万円)	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想(修正)
有利子負債額*	4,167	4,187	3,868
自己資本比率	13%	19%	19%



*リース債務を含む
*2016年3月期
MSフロント約6億円含む

本日は当社説明会へ
ご出席いただきありがとうございました。
今後ともご指導とご鞭撻を賜りますよう
お願い申し上げます。

岡本硝子株式会社